



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場会社名 京阪神ビルディング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8818 URL <http://www.keihanshin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 田淵 稔規 (TEL) 06-6202-7331
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月4日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,191	△4.5	2,535	△1.1	2,409	1.7	1,671	△30.0
28年3月期第2四半期	7,528	2.6	2,563	6.2	2,369	13.0	2,387	78.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 2,090百万円(24.4%) 28年3月期第2四半期 1,680百万円(△16.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	30.98	30.97
28年3月期第2四半期	44.23	—

(注) 28年3月期第2四半期は潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	108,243	56,157	51.9
28年3月期	111,418	54,556	49.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 56,148百万円 28年3月期 54,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.50	—	8.50	16.00
29年3月期	—	8.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,400	△3.6	4,700	△8.2	4,500	△5.9	3,100	△14.1	57.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期2Q	53,998,798株	28年3月期	53,998,798株
29年3月期2Q	103,465株	28年3月期	24,280株
29年3月期2Q	53,961,531株	28年3月期2Q	53,974,901株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、新興国の景気減速や英国のEU離脱による景気低迷懸念から国際経済は停滞し、円高・株安による企業収益や個人消費の伸び悩みにより、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移いたしました。不動産賃貸業界におきましても、都心部においては優良オフィスビルへの堅調な需要が見られますものの、テナント確保の競争激化などもあり、経営環境は十分注視していく必要があります。

そうした中、当社グループの当第2四半期末の空室率は、一部ビルでのテナント退去により前期末の1.9%から2.5%へ上昇しました。テナント誘致活動に一層注力して早期に改善するよう努めてまいります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、前期に売却しましたオフィスの賃料収入減少により売上高は7,191百万円と、前年同四半期と比べ337百万円(4.5%)の減収となりました。

また営業利益は前年同期比28百万円(1.1%)減益の2,535百万円、一方で経常利益は借入金の減少等で支払利息が減り、同40百万円(1.7%)増益の2,409百万円となりました。しかしながら親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に計上しました多額の固定資産売却益が当期はなかったことから、前年同期比715百万円(30.0%)減益の1,671百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

土地建物賃貸事業

売上高は7,094百万円となり、前年同四半期と比べ433百万円(5.8%)の減収となりました。セグメント利益は原価率の低下により2,870百万円と同期比13百万円(0.5%)の増益となりました。

その他

建築請負工事の受注が増加したため、売上高は97百万円となりました。セグメント利益は6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は108,243百万円となり前連結会計年度末に比べ3,174百万円(2.8%)減少しました。社債の償還などにより現金及び預金が2,656百万円、ならびに減価償却により有形固定資産が1,193百万円減少したことが主な要因であります。

負債合計は52,085百万円となり前連結会計年度末比4,775百万円(8.4%)減少しました。有利子負債が返済により3,589百万円、法人税等の支払により未払法人税等が620百万円、それぞれ減少したことが主な要因であります。

純資産合計は56,157百万円となり前連結会計年度末比1,600百万円(2.9%)増加しました。利益剰余金が1,213百万円増加したことが主因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は13,896百万円となり前連結会計年度末から2,656百万円減少しました。当四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は1,630百万円(前年同四半期は1,436百万円の収入)となりました。税金等調整前四半期純利益2,415百万円および減価償却費1,260百万円による収入を得ましたが、法人税等の支払1,256百万円による支出がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は190百万円(前年同四半期は18,086百万円の収入)となりました。主な要因は有形固定資産の取得による支出122百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は4,095百万円(前年同四半期は6,581百万円の支出)となりました。収入の主な要因は社債の発行5,000百万円であり、支出の主な要因は社債の償還7,000百万円、長期借入金の返済1,547百万円、配当金の支払458百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおける最近の業績動向等を踏まえ、平成28年5月10日に公表しました当連結会計年度(平成29年3月期)の連結業績予想につきましては、売上高を14,400百万円(前回発表予想比△300百万円、△2.0%)に修正しております。これは、新規テナント誘致が期初計画比遅れていることが主因であります。つれて、営業利益4,700百万円(同比△300百万円、△6.0%)、経常利益4,500百万円(同比△200百万円、△4.3%)、親会社株主に帰属する当期純利益3,100百万円(同比△100百万円、△3.1%)と各々修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,552,616	13,896,597
受取手形及び売掛金	258,186	283,358
その他	285,145	323,565
流動資産合計	17,095,949	14,503,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	65,629,201	65,639,463
減価償却累計額	△31,976,751	△33,035,959
建物及び構築物(純額)	33,652,449	32,603,504
土地	32,438,542	32,438,542
信託建物	3,412,201	3,412,201
減価償却累計額	△409,526	△550,506
信託建物(純額)	3,002,674	2,861,695
信託土地	11,038,280	11,038,280
建設仮勘定	—	1,800
その他	704,844	710,286
減価償却累計額	△570,679	△581,793
その他(純額)	134,165	128,492
有形固定資産合計	80,266,112	79,072,314
無形固定資産	60,597	55,722
投資その他の資産		
投資有価証券	11,364,573	11,964,584
その他	2,631,291	2,647,453
投資その他の資産合計	13,995,864	14,612,037
固定資産合計	94,322,573	93,740,074
資産合計	111,418,523	108,243,595

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	111,740	2,882
1年内償還予定の社債	7,000,000	—
短期借入金	5,548,000	5,408,720
未払法人税等	1,294,254	674,083
引当金	26,862	30,967
その他	1,893,515	1,336,252
流動負債合計	15,874,372	7,452,906
固定負債		
社債	20,000,000	25,000,000
長期借入金	12,558,350	11,150,050
引当金	175,960	—
退職給付に係る負債	67,972	62,189
その他	8,185,004	8,420,683
固定負債合計	40,987,287	44,632,922
負債合計	56,861,659	52,085,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,827,611	9,827,611
資本剰余金	9,786,450	9,786,466
利益剰余金	35,162,337	36,375,352
自己株式	△9,931	△50,085
株主資本合計	54,766,467	55,939,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,628,818	5,047,648
土地再評価差額金	△4,838,422	△4,838,422
その他の包括利益累計額合計	△209,604	209,225
新株予約権	—	9,195
純資産合計	54,556,863	56,157,766
負債純資産合計	111,418,523	108,243,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	7,528,987	7,191,653
売上原価	4,387,542	3,991,535
売上総利益	3,141,444	3,200,118
販売費及び一般管理費	577,476	664,913
営業利益	2,563,968	2,535,204
営業外収益		
受取利息	1,314	987
受取配当金	121,308	129,908
その他	5,023	14,267
営業外収益合計	127,646	145,163
営業外費用		
支払利息	161,578	105,865
社債利息	126,285	127,561
社債発行費	30,720	33,220
その他	3,878	4,188
営業外費用合計	322,462	270,836
経常利益	2,369,152	2,409,531
特別利益		
固定資産売却益	1,205,242	1,222
受取補償金	—	37,714
特別利益合計	1,205,242	38,937
特別損失		
固定資産除却損	9,073	1,379
移設負担金	—	31,300
特別損失合計	9,073	32,679
税金等調整前四半期純利益	3,565,321	2,415,789
法人税、住民税及び事業税	1,186,455	623,976
法人税等調整額	△8,274	120,013
法人税等合計	1,178,181	743,990
四半期純利益	2,387,140	1,671,799
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,387,140	1,671,799

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	2,387,140	1,671,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△706,368	418,829
その他の包括利益合計	△706,368	418,829
四半期包括利益	1,680,771	2,090,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,680,771	2,090,628
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,565,321	2,415,789
減価償却費	1,377,037	1,260,802
株式報酬費用	—	9,195
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△8,007	△175,960
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,207	△5,783
賞与引当金の増減額(△は減少)	833	4,105
環境対策引当金の増減額(△は減少)	35,100	—
受取利息及び受取配当金	△122,623	△130,896
支払利息	161,578	105,865
社債利息	126,285	127,561
社債発行費	30,720	33,220
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,205,242	△1,222
有形固定資産除却損	9,073	1,379
受取補償金	—	△37,714
移設負担金	—	31,300
営業債権の増減額(△は増加)	△128,922	△155,934
営業債務の増減額(△は減少)	△1,279,256	△183,845
未払消費税等の増減額(△は減少)	219,344	△271,735
その他	2,333	2,500
小計	2,787,782	3,028,628
利息及び配当金の受取額	122,623	130,896
利息の支払額	△280,553	△241,836
法人税等の支払額	△1,193,742	△1,256,345
移設負担金の支払額	—	△31,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,436,109	1,630,043
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,286,438	△122,441
有形固定資産の売却による収入	24,440,472	1,222
無形固定資産の取得による支出	△34,500	△6,891
無形固定資産の売却による収入	8,957	—
長期未払金支払による支出	△42,270	△42,270
その他	—	△20,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,086,221	△190,380

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△9,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,108,320	△1,547,580
社債の発行による収入	5,000,000	5,000,000
社債の償還による支出	—	△7,000,000
社債の発行による支出	△41,513	△49,400
自己株式の売却による収入	—	52
自己株式の取得による支出	△86	△40,190
配当金の支払額	△431,618	△458,563
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,581,538	△4,095,681
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	12,940,792	△2,656,018
現金及び現金同等物の期首残高	3,576,600	16,552,616
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,517,393	13,896,597

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期 連結損益計算書 計上額
	土地建物 賃貸事業				
売上高					
外部顧客への売上高	7,527,988	999	7,528,987	—	7,528,987
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,527,988	999	7,528,987	—	7,528,987
セグメント利益又は損失(△)	2,856,555	△10,195	2,846,360	△282,392	2,563,968

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築請負業を含んでおります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期 連結損益計算書 計上額
	土地建物 賃貸事業				
売上高					
外部顧客への売上高	7,094,278	97,375	7,191,653	—	7,191,653
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,094,278	97,375	7,191,653	—	7,191,653
セグメント利益	2,870,518	6,789	2,877,308	△342,103	2,535,204

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築請負業を含んでおります。